

# ふるさと



町花：山百合

## 議会だより

6月定例会 No.132  
平成27年7月21日

国保税 前年より税率が8%アップ .....	2
可決した条例・予算 .....	4
安保法制関連法案に意見書提出 .....	6
一般質問 主要政策について8議員が11問 .....	7



はやく...速く (古殿小学校運動会)

# 万円充当するも

## 778円、8%引き上げに

6月定例会は、6月19日から25日まで、7日間の会期で開催されました。国民健康保険税条例の改正をはじめ、過疎及び辺地計画の変更のほか、固定資産評価審査委員会委員の選任の承認など6議案が提出され、一般会計補正予算を含め原案のとおり可決し、25日に閉会しました。一般質問には8人の議員が町長4期目の町政運営や重要施策についてなど、11問に論戦を展開しました。

### 議案 審議

#### 国民健康保険税

#### 条例の改正

**Q** 昨年までは法定外繰り入れをして、税率を抑えて来たが、今回の引き上げ分8パーセントに相当する税額ほどのくらいか。

**A** 約1400万円です。

**Q** 税額算定で今年度から資産割り部分が廃止となるが、古殿町だけが今年度になった理由は。

**A** 三年後に県が主体となる広域化に向け資産割りが廃止となることが決定しているが、急激な税率の変化に対応するため段階的に資産割り部分の税率を下げたものです。

**Q** 税率の算定で所得割り、均等割り、平等割りの案分率は誰が決めるのか。

**A** 町が被保険者全体の状況を勘案して決定しています。

**Q** 昨年までの3年間は法定外繰り入れをして、税率の引き上げを抑制してきたが、現在の町の財政状況からみても、一般会計から値上げ分に当たる1400万円を繰り入れても財政への影響は少ないと思うので、繰り入れを行い、引き上げを押さえるべきと思うがどうか。

**A** 心情的には理解できず、国保会計の独立性と法定外繰り入れによる正常化を図るために負担をお願いするものです。

や資格者証の交付が増えることになると思うが、どう考えているのか。

**A** 被保険者の事情はさまざまあるが、納税の公平性を維持するために滞納者の一部には短期証や資格者証を発行していません。

**Q** 今年度から生活困窮者の支援が行われるようになったが、その内容は。

**A** 生活保護となる前の生活相談や就職支援を行うもので、鏡石町に5人の職員が配置されています。

**Q** 保険税が高くなれば滞納も増え、短期保険証

# 今年の国民健康保険税

# 繰越金 6,598

# 一世帯あたり平均16,

**反対**

岡部淳一 議員

**討論**

石川郡内のなかで一人あたり、世帯あたりの金額で古殿町が一番多くなったが、8パーセントの値上がり分1400万円の法定外繰り入れが出来ない財政状況ではなく、道路整備などと同じく福



定例議会で挨拶する岡部町長

**賛成**

佐川勇司 議員

社政策の一環として住民の健康を守り、生活を守るため引き上げを行うべきではないと考えます。  
また、国保税の引き上げが年々続くとすれば、家庭の問題、収入の問題などの面からも大変な状況になってしまうので、一般会計からの繰り入れを行い税負担を下げるべきと考え反対します。

今年度の医療費の見込みや被保険者の減少等により、保険税を引き上げざるを得ない状況にあるなか、前年度余剰金を充当し引き上げ幅の縮小を行うなど軽減措置もとられています。また、平成24年度以降、基金残高がなしの状態であったが、今年度は500万円の積み立てを行い、今後の国保財政の安定化に向けた措置も講じられており賛成します。

**採決**

賛成 7  
反対 4

**可決**

反対	賛成
岡部	緑川
青柳	鈴木 (-)
関根	佐藤 (弘)
佐藤 (-)	佐川
	高木
	矢内
	木戸

# 可決した主な条例・予算

## 過疎自立促進計画の変更

今年度に予定されている町民第1体育館の改築工事や中山間古殿東地区の負担金、道路環境整備事業などを計画に組み入れ、過疎債の対象とするための計画変更です。

### 討論

**反対** 高木節男 議員

町民体育館は町民の利用の利便性を最優先とすべきであり、計画書にある地域間交流の拠点とする変更には反対します。

**賛成** 佐川勇司 議員

今回の変更は町民第1体育館改築事業や中山間事業、道路環境整備事業などを追加するものであり、過疎債を活用して町の整備を行うものであり、賛成します。

## 辺地総合整備計画の変更

辺地の指定を受け辺地債の対象となる計画の追加を行うもので、大久田地区の農道の整備事業と同地区の消防ポンプ積載車の更新に伴う購入費用を追加するための変更です。

## 国民健康保険特別会計補正予算

前年度からの繰越金6598万円の内500万円を基金に積み立て国保会計の独立性を維持するとともに、残りを保険税に充当しましたが、被保険者の減少や医療費の見込みから、平均で一人あたり9839円、世帯あたり

反対	賛成
高木岡部	緑川 鈴木(-) 佐藤(弘) 佐川 矢内 木戸 青柳 関根 佐藤(-)

**採決**  
賛成 9  
反対 2

**可決**

## 一般会計補正予算

1万6778円の引き上げとなりました。また、今回から税率算定要件のうち資産割部分が廃止され、均等割り・平等割り・所得割りの3要件での税率算定となりました。これは平成30年度に予定されている県を単位とする国保の広域化に対応するための措置です。

来年度から運用が開始されるマイナンバー制度整備関係国庫補助金や地方創生総合支援事業県補助金の追加交付等により、予算額を1095万3千円増額する補正予算です。

予算補正に伴い444万8千円の余剰金を町の借金である町債の償還財源とするため減債基金に積み立てしました。

## 固定資産評価審査委員会委員の選任を承認



橋本富夫さん

住所 山上字仮宿

任期 H28・12・23

# 第3回 臨時会

5.22

第3回臨時会は、5月22日に開かれ、3月31日付けで専決処分された議案8件が提出され、税条例の改正のほか各会計の補正予算がそれぞれ承認されました。  
岡部町長四期目の初議会となり、初心に帰り町政発展と福祉の向上に全力を尽くすとの挨拶がありました。

議案  
審議

専決処分の承認について

8件

## 税条例の改正

税条例の一部改正

税特別措置条例の一部改正

軽自動車税の税率引き  
償却資産等の課税免除  
上げ時期を延期する改正  
期間を延長する改正

### 専決処分

条例や予算は議会の議決を必要としますが、議会を開催する時間的余裕がない場合など町長に認められている措置。ただし、次の議会には報告し承認を求めなければならないとされています。

## 専決処分された補正予算

会計区分	補正額	補正後の予算額
平成26年度 一般会計第7次補正予算	9,186万1千円	41億5,898万9千円
// 国民健康保険特別会計第4次補正予算	1,551万1千円	6億9,194万4千円
// 簡易水道特別会計第5次補正予算	▲ 93万7千円	1億7,164万8千円
// 農業集落排水特別会計第4次補正予算	▲ 25万1千円	7,498万6千円
// 林業集落排水特別会計第4次補正予算	▲ 15万7千円	2,354万6千円
// 介護保険特別会計第4次補正予算	▲ 1,358万5千円	6億4,133万7千円

### 一般会計補正予算の質疑

**Q** この時期になって特別交付税や支援交付金が交付されたが、使い道は町の裁量に任せられているのか。

**A** 年度末の実施済み事業に対する交付であり、特別交付税は大雪によるパイプハウス被害関連経費や町民体育館の耐震診断費に対する交付で、震災復興特別交付税については中山間古殿東地区など二つの県営事業に対する負担金増に対するものです。いずれも一般財源を充当していたものです。

**Q** 補正により余ったお金を文教厚生基金に積み立てているが、積み立てた基金は一般財源とすることは出来るのか。

**A** 財政調整基金は一般財源として充当出来ますが、文教厚生基金は社会教育や福祉関係事業の目

的基金として積み立てています。

**Q** 文教厚生基金は昨年度もかなりの額を積み立てているが、一般財源として使える財政調整基金に積み立てる必要性は無いと考えているのか。

**A** 財政調整基金に11億減債基金は3億円の積み立てがあり十分な額と考えています。今後の事業展開を考慮し文教厚生基金に積み立てを行っていきます。

**Q** 今後予定されている事業を考えると文教厚生基金に積み立てているのは理解するが、町全体の取り組みや財源の配分など先々の事も考えた財政運営を行うよう要望していきます。

# 安全保障法制関連法案に 意見書を提出

## 安全保障法制関連法案の

## 撤回を求める意見書

政府が国会に提出し審議されている安全保障法制の関連法案は、自衛隊を海外に随時派遣出来るようにし、米軍など他国軍を軍事的に支援することを可能とするものであり、平和憲法の趣旨に背くものであります。

また、国民に有事への協力を義務づけ、国民の自由と権利に制限を加えるとともに、地方自治体に対しても戦争協力を求め、総理大臣の代執行権や指示権など、戦後日本の平和主義を大きく転換するものであります。このような国のあり方、日本の将来を左右する問題は、広く国民に情報を公開し、政府の考え方を分かりやすく説明するとともに、時間をかけて国民的議論を尽くすことが、日本憲法に掲げる立憲主義、国民主権、そして基本的人権の尊重という基本理念に基づくものであると考えます。

よって、本町議会は安全保障法案の撤回を強く求め、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

福島県石川郡古殿町議会

内閣総理大臣 宛

## 自治功労賞・特別功労賞を受賞



地方自治の発展に功労があったとして、福島県町村議会議長会から青柳・木戸議員が特別功労者に鈴木（昭）・佐藤（一）・岡部議員が自治功労者の表彰を受け、6月議会で伝達が行われました。

町民の声を伝える

町政に生かす

町の考えをたずね

# 一般質問

一般質問は、6月24日に8人の議員が11問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。



たかぎ せつお 議員  
高木 節男 議員

## 歴史的資源の保存と活用は

### 地域資源を活用した地域

振興と活性化を考えています

町長

昨年度末に施行された「まち、ひと、しごと創生法」を受けて、わが町においても「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」の策定を進める対策推進体制も整い、地域の特色や地域資源を活かす

した町民起点の発想力とアイデアで住民福祉の向上につながる素晴らしい「地方版総合戦略」が出来上がることを期待しています。いま、国を挙げて地方創生に取り組んでいます

が地域には、必ず独自の自然や住民が織りなした過去の遺産があります。それらを調査し、独自の地域資源として大切に活かす事が大事であると考えています。そこで、地域の歴史的資源の保存と活用について伺います。



竹貫城と城館群があった竹貫地内 稲荷山



三株馬場での流鏝馬大会春の陣

**高木** 竹貫城とその周辺の城館群の保存整備と活用計画は。

**高木** 町内の城館や屋敷跡などの保存整備活用計画は。

**高木** 竹貫武士団の特徴などの調査と活用計画は。

**高木** 竹貫氏の財源と想定され、塩の道の中継地点として栄えた、荷市場の市神の碑など塩の道の活用計画は。

**町長** 以上4点については、現在のところ保存整備計画はありません。

**高木** 流鏝馬の町として流鏝馬の今後の課題と活用計画は。

**町長** 射手の確保が大きな課題と考えています。また、地域資源の活用を一層図り、地域振興の活性化に繋がることができればと考えています。



おかへ じゅんいち 岡部 淳一 議員

### 定住促進の取り組みと 二地域居住者への対応は

### 町民が安心して暮らせる 町づくりを目指します

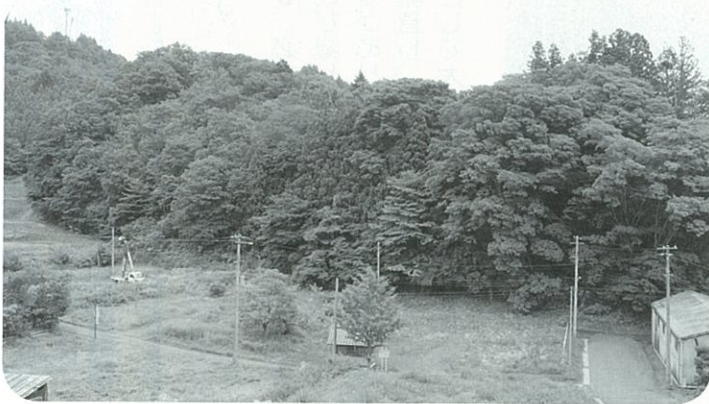
町長

町は住宅地の整備に  
よって町民、特に若者が  
定住するための環境を整  
えるのは、求められてい  
る施策として大きな意味  
合いがあります。また、  
古殿町に退職後などに移  
られている方、自宅を持  
ちながら古殿の地に二地  
域居住の形で暮らしてお  
られる方もいます。こ  
の質問では二地域居住を  
されている方から寄せら

れた問題を中心に伺いま  
す。  
**岡部** 愛宕団地跡地の整  
備状況と今後の進行の見  
通しは。  
**町長** 昨年は境界測量と  
地形測量を行い、今年度  
はボーリング調査等を行  
う予定です、今後につい  
ては分譲もしくは公営住  
宅建設を含めた検討をし  
ています。  
**岡部** 現在町内には定住

された方、二地域居住者  
の把握状況は  
**町長** 平成10年以降では  
県外からの定住者が4世  
帯、二地域居住者は別荘  
など12世帯あります。  
**岡部** 把握された方と町  
の接点はあるのか。  
**町長** 接点はありません。  
**岡部** 定住された方、二  
地域居住者との間で何か

問題となったことはある  
か。あるとすれば問題点  
と現時点での状況は。  
**町長** 建物並びに土地に  
対する固定資産税の課税  
処理に誤りがあり、昨年  
度修正しました。なお、  
納税者には修正した内容  
を説明し、その後納税し  
ていただきました。



分譲と公営住宅建設の検討・調査が進む旧愛宕団地跡

### 現時点で確認したい 事柄について

馬厩舎の再契約は  
進展していません

### 馬厩舎の再契約は 進展していません

町長

これまで進められてき  
た施策の中で確認を要す  
る事柄、認識を伺ってお  
くべき点について質問し  
ます。  
**岡部** 流鏑馬関連の馬の  
厩舎問題、その後の経過  
再契約はしたのか。  
**町長** 現在のところ、進  
展が図られていない状況  
です。  
**岡部** 28年度の職員募集  
で資格免許職として保育  
教諭を募集しているが、  
臨時職員からの採用は考  
えていないのか。  
**町長** 職員採用試験につ  
いては、臨時職員にかか  
らず受験資格要件を満  
たす方は、誰でも応募出  
来ます。

**岡部** 現在、国会におい  
て「平和安全法制案」に  
関する法案が審議されて  
いますが、世論調査に  
よっても国民の多くが反  
対する「戦争をするため  
の法案」そのものであり  
ます。国内各層から反  
対の声が大きくなってい  
るのが現状です。  
そこでこの法案に対す  
る町長としての認識を伺  
いたいと思います。  
**町長** 答弁は控えさせて  
いただきます。

### その他の質問

・ 4期目の町政運営、5  
項目の重要施策の考え  
方





不通話地域の一つ高房青少年自然の家付近



さかわ ゆうじ 議員  
佐川 勇司

携帯電話の不通話対策は

通信業者に要望しています

町長

町内には、全く携帯電話が利用出来ない集落地域が存在します。携帯電話の不通話解消は交流人口減少への歯止めや、若者定住への環境対策とも思います。また、情報の受発信や緊急通報等にも十分な配慮が必要だと思います。そこで伺います。

**佐川** どの機種も全く携帯電話が使用できない集落地域の認識と不通話地域について、町の施策を伺います。

**町長** これまでに国庫補助事業により十基地を整備した結果、カバー率は96・6パーセントとなり不通話地域は4地区12ポイントであり、この地区の不通話解消について、町からの要望をもとに国が携帯通信業者に協力依頼を行っています。なかなか整備が進まない状況にあります。

国庫補助金を活用した

被害対策は

体制整備を図っています

町長

鳥獣被害、特にイノシシの被害対策に対しては国庫補助金を活用して積極的に被害の防止体制を強化すべきと考えます。そこで次の点を伺います。

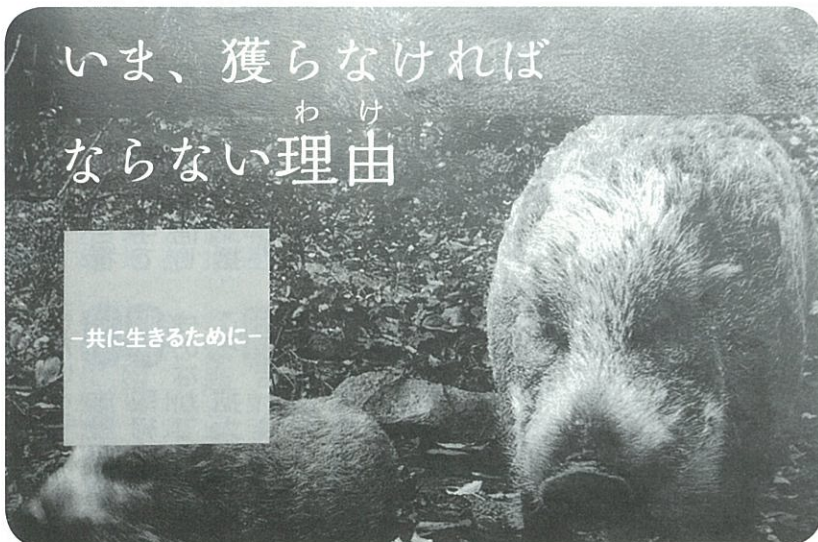
**佐川** 鳥獣被害防止総合対策交付金の活用は、交付率となっています。

**佐川** 国が支援する鳥獣被害防止特措法の我が町の活用は。

**町長** 被害対策協議会を設置して被害防止活動を展開してきたところで、また、鳥獣被害対策実施隊を設置し必要な体制整備を図っております。

**佐川** 特別交付率5割・8割の補助内容は。

**町長** 被害対策実施隊の活動経費にかかる町の負担分について特別交付税の交付率が8割措置されます。また、広報経費や実態調査等に要する対策経費については、5割の



国のイノシシ被害対策ポスター

**町長** 駆除活動の支援として、くくりわな等の捕獲機材の購入や捕獲や追い払い活動経費支援、また、担い手育成の支援として、講習会受講、射撃訓練経費支援などを行っています。



地域づくりの拠点施設として期待される「おふくろの駅」



みどりかわ えいいち  
緑川 栄一 議員

道の駅の来客状況は

平成26年度は

約6万7000人です

町長

おふくろの駅から、道の駅ふるどのに、移行され6年となりました。

この間東日本大震災及び、道路災害による県道いわき・石川線の通行止めにより来客が減少し運営に大変苦労されている事と思われます。過去6年間の運営状況について伺います。

**緑川 年度毎の来客者は、**  
**町長** 平成22年度9万6478人、平成23年度4万9904人、平成24



店内で販売されている農産物等

年度7万1965人、平成25年度7万3029人、平成26年度6万697人となっております。

**緑川 年度毎の販売額は、**  
**町長** 平成22年度1億2510万3184円、平成23年度7563万2671円、平成24年度1億330万7156円、平成25年度1億781万9850円、平成26年度9608万683円となっております。



おふくろ食堂入り口

**緑川** 町の今後の取り組みは。

**町長** 従来からも、各種イベントへの参加の中で地域資源の魅力を発信しながら、販路拡大の支援などを行っておりますが、今後も連携しながら各々

の支援策に取り組んでいきたいと考えております。

**緑川** 施設の拡大計画は。  
**町長** 取締役会、株主総会のなかでは、現在のところ、拡大計画にかかわる話し合いは持たれておりません。



住んで良かった町をめざして

対話と町民目線に立った  
町政運営を考えています

町長

4期目のかじ取りは



さとう かずお 議員  
佐藤 一夫

4期目の基本方針について次の点を伺います。  
**佐藤** 町長の描く町の未来像は。未来の町づくりのために町民とのかかわりは。  
**町長** 「住んでよかった、ふるどの」を未来像として対話を基本に町民の目線に立った町政運営を考えたいです。

第1体育館の整備をどう進めるのか。  
**町長** 皆さんの様々な意見を踏まえ、しっかりと取り組んでいきます。  
**佐藤** 地場産業の振興について、森林を柱とした振興策と多面的な事業の調査、研究は。  
**町長** 町産材の利用促進対策の支援を実施、また多面的な取り組みは調査



未来を担う幼稚園の園児たち

の結果、町産材は、たわみにくい丈夫な木材であるとの評価から、その優位性をもとにPRとともに、付加価値を高める検討を進め利用拡大に努めます。  
**佐藤** 地方創生の取り組みは。

**町長** 人口問題に対する将来展望を示し、目指すべき将来に向けた施策を体系化し実施します。そのために創生町民会議では、総合戦略に対する意見や提案を頂き、魅力あふれる地域づくりを目指します。



町産材の新たな利用法として制作された組手什くでじゆう（幼稚園の靴入れ）



さとう ひろのぶ 佐藤 弘信 議員

## 空き家・廃屋対策を急げ

### 法律を確認し対応します

町長

空き家の総数が820万戸で、そのうち放置されている空き家は318万戸となっています。管理されていない空き家等は、防災・衛生・景観等で生活環境に深刻な影響を及ぼしています。

400を超す自治体が適正管理を促す条例を制定し、対策に取り組んでいます。国も対策に動き出し、空き家対策特別措置法が制定されました。空き家という個人の財産であるために、各自治体は苦慮していましたが、

この法律を根拠に踏み込んで対策を講じる事が出来るようになりました。今後の町の対策を伺います。

**佐藤** 法律が制定されたことにより、町ではどのような対応をしていくか。

**町長** 今後、説明会がありますので、具体的な対応はその後になります。

**佐藤** 市町村は、国の基本方針に即して、空き家対策計画を定めるために協議会を組織するとなっていますが、その対応は、



市街地でも人口減少により増加する空き家

**町長** 今後、説明会がありますので、具体的な対応はその後になります。

**佐藤** 対策を講じるためには基礎データが必要で、詳しく再調査する考えはあるか。

**町長** 空き家等の所在やその状態を把握することは、必要であると考えています。

**佐藤** 空き家対策特別措

置法により所有者は対応しなければなりません。町として空き家の利活用経済的な負担に対する助成は考えられないか。

**町長** 個人の財産に対する助成等については、行政が関与すべきか慎重な対応が必要です。

**佐藤** 空き家対策特別措置法により、税制上の措置がされます。固定資産



町づくりの課題となる空き家対策

税の課税標準の特例措置の対象から除外されますが、税収入に影響はあるか。

**町長** 具体的な影響は承知しかねますが、固定資産税の歳入全体からすると影響は少ないと思われます。

**佐藤** 空き家特措法のねらいの一つは、空き家の利活用です。利活用に対する町の対策はどのようなものがあるか。

**町長** 空き家の対策とし

ては、その所有者の理解と協力がなければ出来ないと考えています。

**佐藤** 空き家対策に対して町で条例を制定して、町民に空き家対策への理解と重要性を認識してもらうために、条例の制定を検討してはどうか。

**町長** 町内の空き家に関する課題を明らかにした上で、必要性を検討したいと考えています。



きど ひさやす 議員  
木戸 久康

4期目の重要施策として表明  
した5項目の内容は

町公民館改修と町民第1体育館  
の再整備を最優先に進めます

町長

今般4期目の当選を果たし、初議会となった5月22日の臨時議会での所信表明で、公民館改修と町民第1体育館の整備を最優先で進めるとともに振興計画に基づいた五つの重要施策を発表しました。すばらしい内容と思われるものと、少なからず不安を感じる点もあります。

また、現在国が進める

地方創生を町の生き残りかけたチャンスとして町づくりに取り組みとした町長の思いに大きな期待をして質問します。

**木戸** 子育て支援と福祉の充実で、幼児教育のさらなる充実の具体策は。又、高齢者の居住施設の整備の内容と場所は。

**町長** 幼児教育のさらなる充実については、このほど子育て支援新制度の

下で、こども園が開園しましたので、今後は、より良い教育・保育を提供してまいりたいと考えております。また、デイサービス体制の充実及び日常生活に不安のある高齢者が暮らせる居住施設の整備については、現在のコスモス荘のサービステ体制や一人暮らし高齢者を踏まえ、旧保育所跡地の利用も含めて検討しております。

**木戸** 生活環境整備で旧

愛宕団地跡地の整備を挙げたが、分譲を前提とするのか。住む場所の確保が最重要と思うが農振地を除外する考えはあるか。

**町長** 分譲、もしくは公営住宅建設を含め検討しております。農振地除外は地域の実情に応じ指定区域の見直しを今後進めたいと考えております。

**木戸** 地場産業の振興で下水汚泥や生ゴミを利用したバイオガス発電を事業化するとしたが、町だ



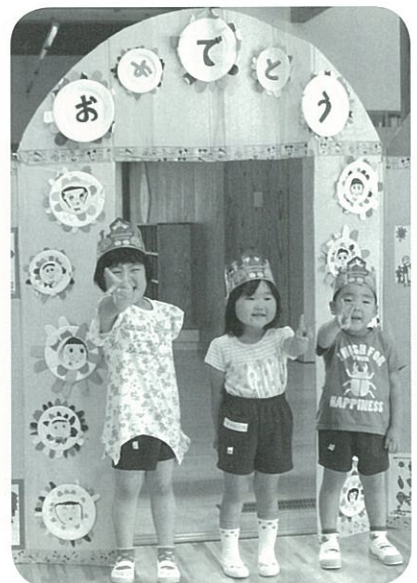
高齢者向け居住施設として検討されている保育所跡

けの汚泥や生ゴミだけで運営の見込みは立つのか。

**町長** 昨年度に行った基礎的調査を踏まえ、事業化の可能性調査として、原料の安定した確保、収集方法についての検討、関係者との話し合いを通じての地域の合意形成、事業運営組織の検討を行い、合わせて施設規模や設置場所の検討も行う予定となっております。

**木戸** 休耕地・遊休農地を活用した循環型農業の中身とは。又、意欲ある生産者と新たな特産品開発で想定している団体個人と何を開発するのか。

**町長** 今後ますます増加が予想される休耕地などの遊休農地対策として、例えば、バイオガス用燃料作物の作付けに利用したり、発生する液肥の利用などを促進するなどの対策により、地域資源の循環的な活用に努めつつ、農作業受託の仕組み作りも検討しながら持続的な農地利用を図っていきたくと考えております。また、特産品開発の内容は地域資源を活用した特産品作りを取り組むグループ等と連携し新たな商品開発や販路拡大等の支援をしたいと考えております。



こどもの園の誕生日会



千年の森育成事業により整備された森林

千年の森育成事業を継続します

町長

林業の振興策は



すずき いちろう 議員  
鈴木 一郎

町長の80パーセントを森林が占めていますが、林業収益の低下、従事者の高齢化により健全な森林の維持が困難になってきています。このような中で我が町は千年の森育成事業という、他町村にはない事業があります。今後、どのような林業振興に努めていくのか伺います。

町長 今後も継続してまいります。

鈴木 千年の森育成事業は今後も継続していくのか。

町長 今後も継続してまいります。

鈴木 町が所有者から預かり間伐などの作業を行う受託管理を検討してはどうか。

町長 後継者不足などの



チェーンソー技術講習会

鈴木 林業技術者の育成

町長 現在、町独自の取り組みとして、チェーンなどの資格取得支援や各林業関連研修会などを開催しておりますが、

鈴木 町が所有者から預かり間伐などの作業を行う受託管理を検討してはどうか。

町長 後継者不足などの

理由で適切な整備がなされていない森林が町内でも増加している状況にもあることから、その対策のひとつとして、ご提案の受託管理について検討を進めたいと考えております。

しかし、私有林はあくまで個人の財産であり、林業の採算性にかかる収益の配分や施業費用の負担方法について、森林所有者との慎重な調整が必要であると考えております。

町長 昨年度に実施しました基礎調査の結果、町産のスギ材は他地域と比較し、たわみにくい丈夫な木材であるとの評価を得ましたので、優位性を積極的にアピールするとともに、この優れた特徴をもとに付加価値を高める方策について検討を進め、利用拡大に努めたいと考えております。

鈴木 林業関連施設とは具体的にどのようなものか。

町長 現時点で具体化には至っておりません。



町産材で制作された組手什（マガジンラック）

# 追跡レポート

## その後 どうなった？

### テーマ 町道 落石箇所への安全対策は

Q 平成25年3月一般質問から

町道 才竜内石神線の落石箇所対策は。

A 町長答弁

整備手法を検討し進めていきます。

その後の  
対応

落石箇所の法面整備を行い通行の安全を確保するとともに、今後も状況を確認しながら計画的に対応することとなりました。



落石対策として法面整備された堀越地内

No.23

今回紹介するのは、「**下山上謡いの会**」のみなさんです。

## \*いつ頃、どのような経過で発足しましたか。

本会は古くから祝いの席で謡われてきた「祝謡」を学び、次の世代に伝えることで、日本の伝統文化としての「祝謡」を継承することを目的に平成19年までは公民館教養部事業として、取り組んでいた祝謡教室を「下山上謡いの会」と称し、初代師匠に宝生流・故緑川浩氏を招き平成20年に発足しました。現在は大竹万次郎氏が2代目師匠となっております。



「例会」での練習風景

## \*どのような活動をしていますか。

年に数回例会を開催します。初めに師匠が「高砂」を一对披露し、続いて師匠の指名により各会員が謡い加勢し一对を謡います。一对の間には必ずお口づけ（盃の酒をいただく）を行い、次に出席者全員が謡い披露し約1時間程度の例会を終了します。例会終了後には懇親会に移ります。下山上公民館事業への協力とお祝いの席での披露が出来るよう励んでおります。現在の会員は29名で会長は遠藤光一さんです。



「下山上謡いの会」の皆さん

“町政を知るよい機会”  
議会を傍聴してみませんか

次回の  
定例会

9月 中旬

古殿町のホームページからもご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ